

丸進工業株式会社

710-0146 岡山県倉敷市曽原439 http://www.hanpu-ya.com 086-485-1211 在籍する職種 営業 / 企画 / 事務 / 技術職 / 縫製 / 品質管理

伝統を活かした一級品・倉敷帆布を全国へ。

1933年に武鑓織布株式会社の創立者である武鑓石五郎と 梅夫妻の三男の進衛が丸進工業株式会社を創業しました。 綿の需要が最も多かった時期に「児島地区を帆布の生産地に したいしとの思いから本家より分家し織布業を始めました。丸 進工業は古くから工場内に糸作りの工程を持ち、「撚糸の品質 の均一を図る | という創業者の思いを受け継ぎ、現在でも撚 糸から製織までを一貫生産しています。より厳格な旧JIS規格 に基づいた独自の品質管理と職人の細やかで卓越した技の 積み重ねにより一級帆布の最高品質を実現し、国内外のブラ ンドからも多くの評価を得ています。丸進工業では、昭和40年 代に製造中止となった希少なシャトル織機60台を使用し、織り 上げているため、風合いが良く、温かみのある手触りの帆布が 生まれるのです。近年では、白生地機屋にとってタブーとされ ていた先染めの糸を使って帆布を織り上げることに挑戦。通 常、帆布は白糸で織り上げてから色に染める「後染め加工」が 主流ですが、先染め糸を使ったオリジナルのストライプ柄の帆 布は、プリントでは出せない質感を表現することができ、今で

は丸進工業の大きな特徴のひとつになっています。

昭和50年代後半までは、傷の少ない白生地を作ることを最重要視していましたが、良い素材を作るだけでなく、付加価値をつけて最終製品を作りたいという思いから、平成9年には「はんぷ屋」事業部を開設しました。長年作り続けてきた日本の帆布の風合いを生かし、それが製品化され、多くの人に知られるようになったことは現在のものづくりの糧になっています。



オリジナルのストライプ柄の帆 布を使ったペンケースやブック カバー。使うほどに「味」のでる 帆布の魅力が楽しめます。他 社には織ることのできない、細 かいストライプ柄の帆布は、整 経工程で糸の並びをデザイン し、作ることで美しいストライ プ柄を織ることができます。